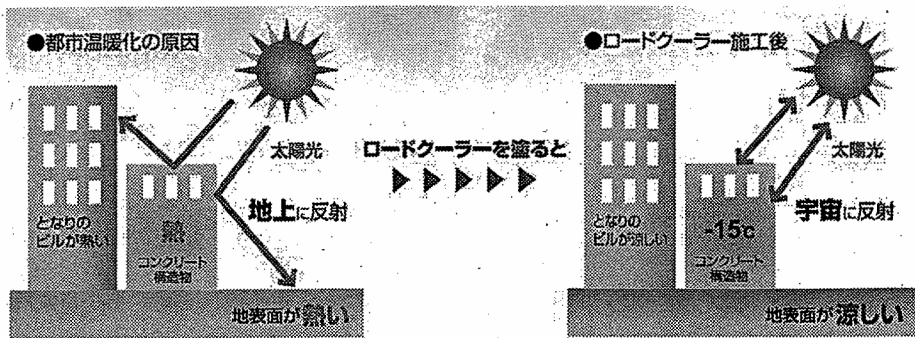


松岡コンクリート工業

太陽光を天空に再帰反射

ヒートアイランド対策塗料が注目



今年度2億円施工へ

夏を間近に控え、松岡コンクリート工業（本社大垣市神田町1、松岡重吉社長、電話0584・62・5007）のヒートアイランド対策塗料「ロードクーラー」（製品名）が注目を集めている。太陽光を天空に再帰反射させる新開発塗料で、建物の外壁や屋根に塗装し、室内温度を下げる事ができる。夏場の電気代節約に効果的で、各方面から施工依頼が相次いでおり、販売2年目の今年度はすでに、初年度の10倍の2億円の施工見積もりを確保している。

（大垣・近藤直樹）

同製品は、太陽光のをビルや工場などの建物の外壁や屋根に塗装し、その蓄熱が抑えられ、室内温度が下がる。同社に反射する太陽光は建物直下の地面に反射しないため、建物周囲の温度も抑えられる。夏場にエアコンの設定温度を20度程度に下げなくても快適に過ごせ、電気代の節約、地球温暖化防止に貢献できる。

これまで企業や飲食店、病院、個人など各方面で施工実績がある。品質管理上、工場内の温度を抑えたいとする食品メーカーや精密機械メーカーの施工

同製品は、太陽光のをビルや工場などの建物の外壁や屋根に塗装し、その蓄熱が抑えられ、室内温度が下がる。同社に反射する太陽光は建物直下の地面に反射しないため、建物周囲の温度も抑えられる。夏場にエアコンの設定温度を20度程度に下げなくても快適に過ごせ、電気代の節約、地球温暖化防止に貢献できる。

これまで企業や飲

も目立ち、施工の大半が4、5度、室内温度が下がった、という。同製品の価格は1平方メートルあたり3500円。現在、国内25都府県と米国に特約店を持ち、普及拡大を目指している。

松岡コンクリート工業は、古屋工業大学の岩尾憲三教授と共同開発し、昨年5月に製品化した。同製品を塗装し